

TANRENが「2019年度グッドデザイン賞」を受賞

これが最先端！新しい評価指標[ルーブリック]を設計思想に取り入れたクラウドSaaSとして採択。

TANREN株式会社（以下、TANREN）は、当社が提供するルーブリックアプリ「TANREN（タンレン）」が2019年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞したことをお知らせいたします。TANRENは、今後もあらゆる営業教育課題をEdTechノウハウで支えてまいります。



GOOD DESIGN AWARD 2019

■ グッドデザイン賞ウェブサイトでの紹介ページ：<https://www.g-mark.org/award/describe/49698>

■ 製品名称：ルーブリックアプリ TANREN

■ 製品概要：営業パーソンや、販売員の営業教育における課題、[時間がなく][属人的な評価]になりがちな状況に対して、いつでも、どこでも動画による可視化と、評価指標の体系化を実現。紙とペンによる、ルーブリック評価のアナログ作業を、モバイルクラウドにより先進的なアプローチによって業務効率をあげる[育成メソッド]をデザインしました。

「なぜ同期のあいつは上手く、自分は下手なのか?!」を可視化します

The screenshot displays the TANREN evaluation interface. On the left, a video player shows a presenter. On the right, a table compares two evaluations. The top section, labeled '[定量評価] ルーブリック評価' (Quantitative Evaluation Rubric), shows a comparison of scores for various criteria. The bottom section, labeled '[定性評価] タイムスタンプコメント' (Qualitative Evaluation Timestamp Comments), shows specific feedback points with timestamps.

項目	評価1 (左)	評価2 (右)
平均	3.50	3.50
商品の魅力	4.00	4.00
セールスポイント把握	4.00	4.00
お客様の声紹介	4.00	4.00
販促物活用	4.00	4.00
情報量との割合	2.00	2.00
商品の種類と、対策方法	3.00	3.00

[ファーストアプローチ]のルーブリック

合格レベル

投稿データ	評価	もっと頑張ろう[1] ☆☆☆☆	頑張ろう[2] ★★☆☆	よくできました[3] ★★★★	大変よくできました[4] ★★★★★
	表情	無表情で、意識欠落	口角が下がっており、力みすぎていて、不自然	広角が上がっており、力んでおらず、自然	全編通して、喜怒哀楽表現があった。
	声の大きさ	録音しても聞き取りづらい	最前列にしか聞こえない音量であった	最後まで届く音量であった	最後まで届き、少々高めめのトーンで、腹式呼吸
	抑揚	ずっと、同じリズムであり飽きる口調	止める箇所、早める箇所の表現は無く、一辺倒	止める箇所、早める箇所の表現があった	緩急の付けどころが明確、場面に応じている。
	話の構成	論点が沢山あり、なにが言いたいか不明	話が唐突な場面があり、道に迷った	話の中心部があった	過去・現代・未来と、ストーリーテリング式
	主張ポイント	どこにも話のポイントに触れておらず、不明	常に意識しようという姿勢は見られなかった。	口頭で確認作業があり、意識の姿勢が見られた	物理メモなど、口頭によらない印象操作あり
	視線操作	ずっと視線が固定されていて、操作意識なし	ジェスチャーまで気を配る様子は感じなかった	ジェスチャーを多用し気を散らさない工夫あり	ジェスチャーのみならず小物や販促物利用あった

■ 販売価格：50,000円～（※システム利用に伴う、企業あたりの月額料金,TANREN梅プラン(15ID)をサンプルデータとする。）

■ グッドデザイン審査員による評価コメント

互いに学び合うことを、スマホによる簡単なビデオ共有の仕組みで実現していることが仕組みとして美しい。教え手が教わり手になることで、自発的成長が望める仕組みだと思われる。願わくばプロジェクトの目的やビジョンの共有への視点が有ると、アルバイト教育ツールとしての価値のみならず、それを越えたものに発展する可能性を感じる。

■ グッドデザイン賞について

公式サイト：<http://www.g-mark.org/>

1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテ

マの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「Gマーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。

■[ルーブリックアプリTANREN] 過去最大級のトークイベントを開催！



日本e-Learning大賞2019_特別パネルディスカッション開催！

2019年11月13日（水）16:15～18:00開催

会場：ソラシティ カンファレンスセンター [ルームC] (東京・御茶ノ水)

◆テーマ：ヒューマン・デジタル・トランスフォーメーショントラック

◆講演タイトル『デジタルトランスフォーメーション時代の"人"』

▼モデレーター

TANREN株式会社 <https://tanren.jp/>

代表取締役社長 佐藤 勝彦

▼登壇者

●株式会社ウェイウェイ

<http://www.youichi-itou.tokyo/>

代表取締役 伊藤 羊一氏

0秒で動け <https://www.amazon.co.jp/dp/4815600244/>

●法政大学 <http://tanaken.info/>

キャリアデザイン学部教授 田中 研之輔氏

プロティアン <https://www.amazon.co.jp/dp/429610330X/>

●株式会社 固 <https://www.katamari.co.jp/>

代表取締役 前田 謙利氏

プレゼン資料のデザイン図鑑 <https://www.amazon.co.jp/dp/4478105871/>

●株式会社morich <https://morich.jp/>

代表取締役 森本 千賀子氏

トップコンサルタントが教える 無敵の転職 <https://www.amazon.co.jp/dp/4405006083/>

▼講演のポイント

デジタルイゼーションが完遂され、以後の社会はデジタルトランスフォーメーション時代と言われております。
テクノロジードリブンの時代にあって、"人"はどうすべきかキャリアデザイン・人材育成・組織管理・クリエイター、様々なHR業界の見識者にお集まり頂きそのあるべき姿を追いかけたいと思います。

★詳細はコチラから

<https://www.elearningawards.jp/program1detail.html#48>

主催：eラーニングアワードフォーラム運営事務局/TANREN株式会社

参加費用：無償（事前登録必須）

■TANREN株式会社について

会社名：TANREN株式会社

本社所在地：東京都千代田区九段南1丁目5番6号

りそな九段ビル5階 KSフロア

代表者：代表取締役CEO 佐藤 勝彦

設立：2014年10月

業務内容：モバイルクラウドを利用した教育アプリ事業

サービスサイト：<http://tanren.jp/>

-TANRENのサービスに関するお問合せ-

TANREN事務局

担当：佐藤・目野・喜田

tel：03-6869-2586

Email：support@tanren.jp

企業Facebookページ：<https://www.facebook.com/TANREN.Inc/>

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000019.000016767.html>

TANREN株式会社のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchr/p/company_id/16767